

# ノリ養殖環境速報 KH-01-13 (播磨灘)

令和2年3月4日 発行

調査年月日: 令和2年3月2日

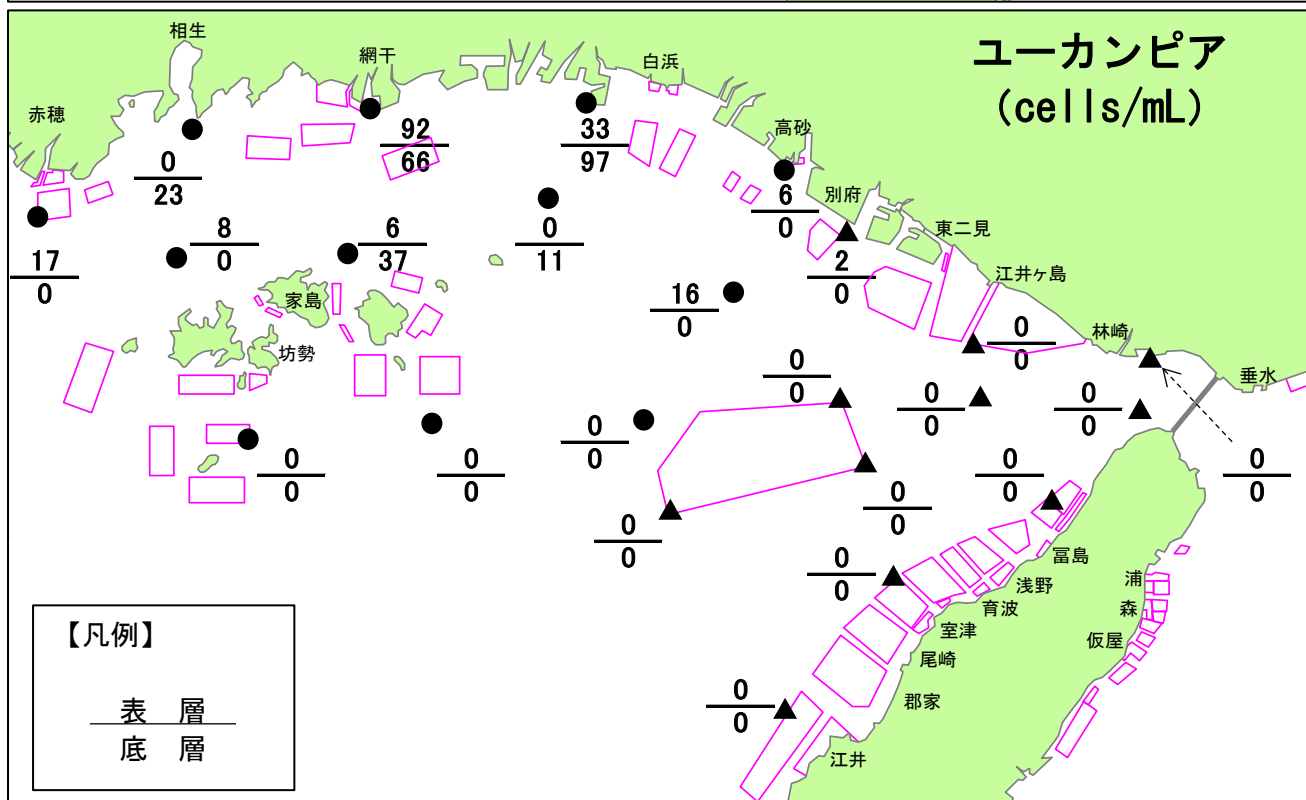
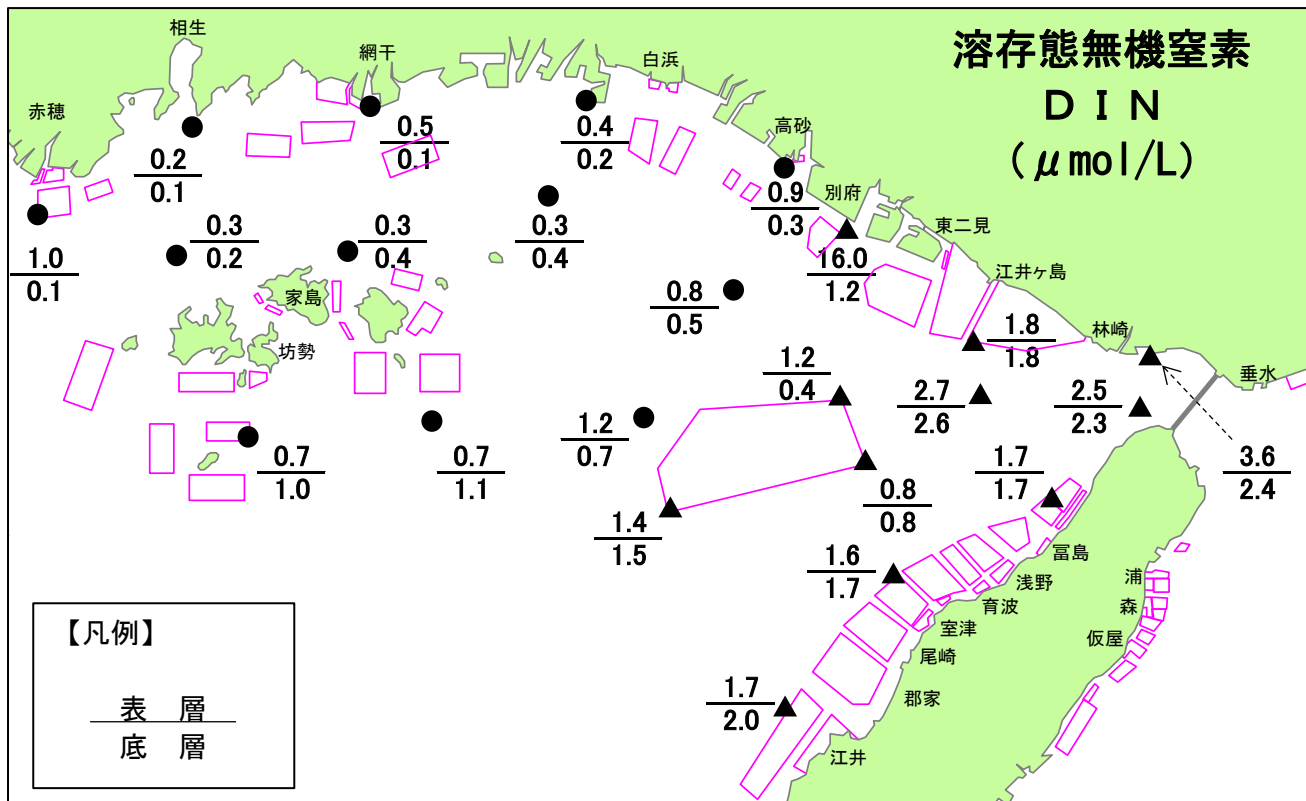
[調査箇所は地図上に●(西部)および▲(東部)印で表示しています。]

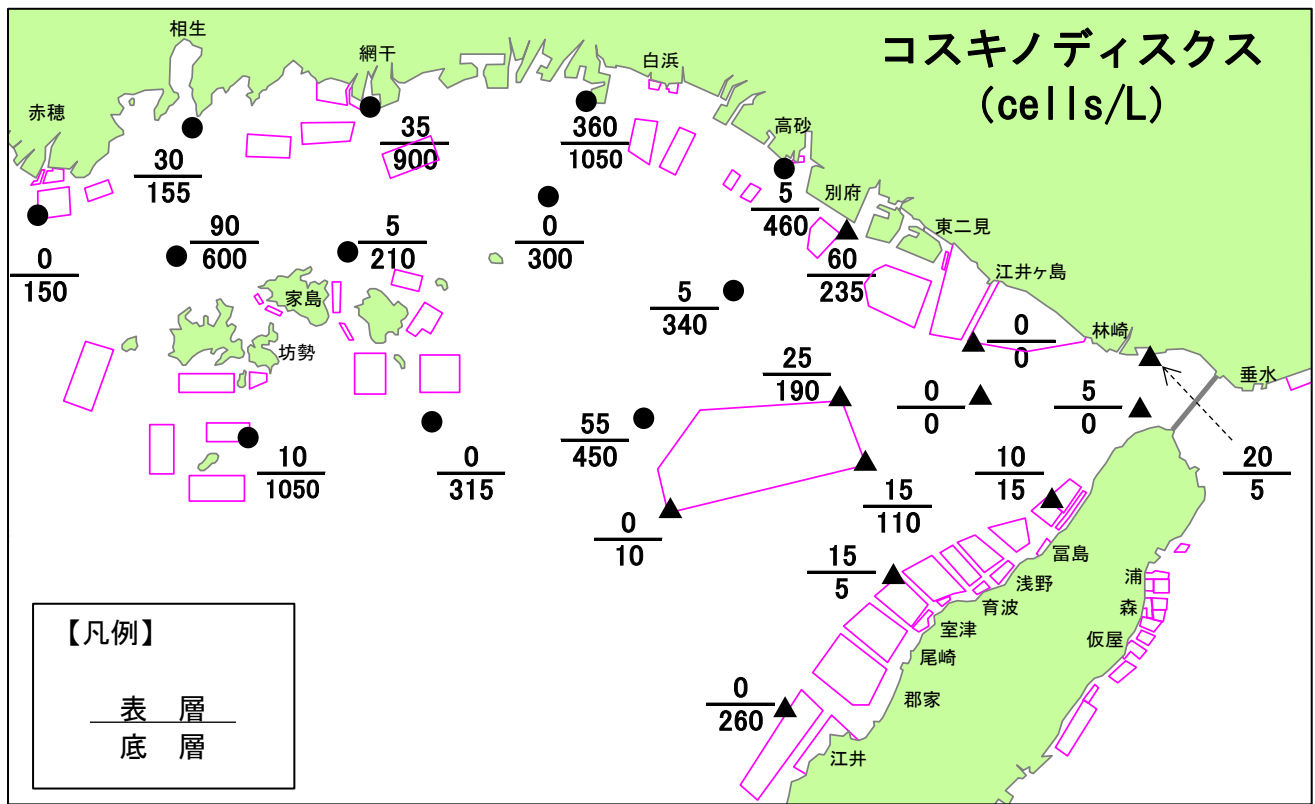
## 概況

播磨灘北部(調査海域)の表層DIN濃度は、西部では0.2~1.2 $\mu\text{mol/L}$ 、東部では0.8~16.0 $\mu\text{mol/L}$ で推移しています。西部海域では概ね1.0 $\mu\text{mol/L}$ 以下と、とても低い値になっています。

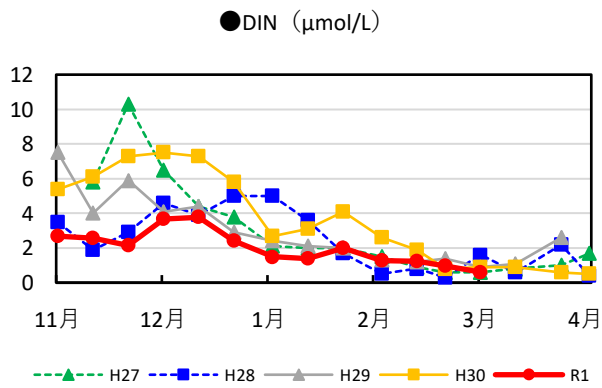
大型珪藻のユーカンピアは北西部海域に残存する程度です。コスキノディスクスは播磨灘全域の底層に多く発生しています。

水温は、白浜以西では10.4~12.3 $^{\circ}\text{C}$ 、家島諸島周辺では10.5~11.3 $^{\circ}\text{C}$ 、江井ヶ島・高砂周辺で10.5~11.1 $^{\circ}\text{C}$ 、明石海峡付近並びに西浦では10.9~11.3 $^{\circ}\text{C}$ 、鹿ノ瀬周辺では10.8~11.0 $^{\circ}\text{C}$ でした。

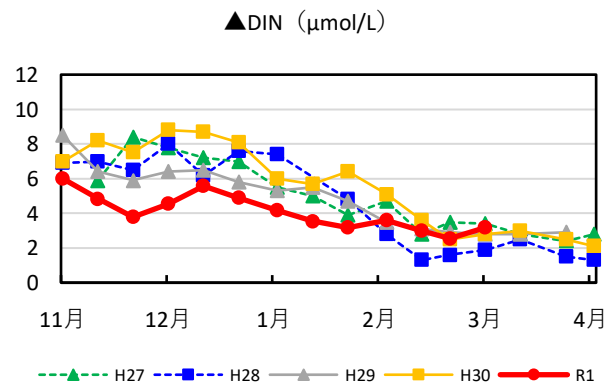




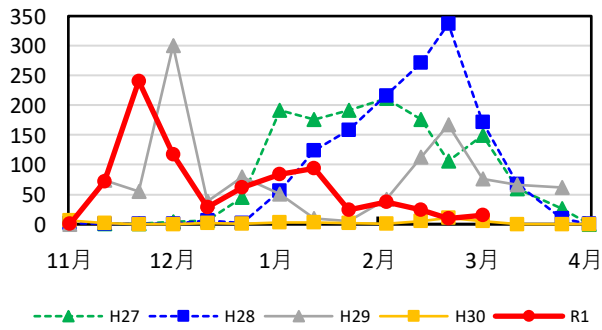
西部(●)12点 表層平均



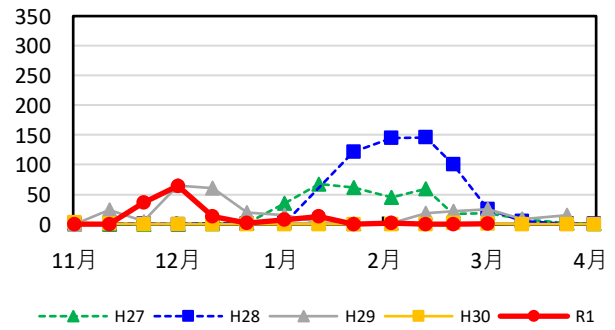
東部(▲)11点 表層平均



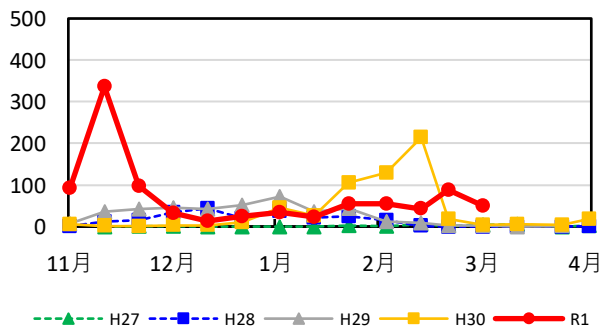
●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



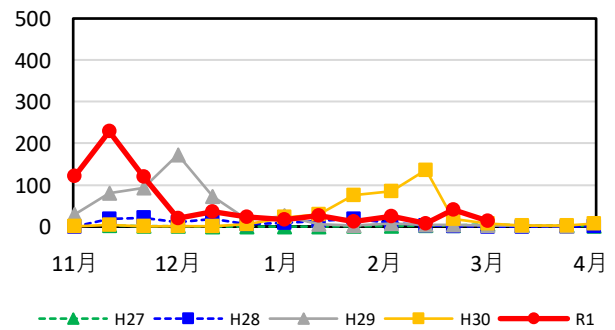
▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)

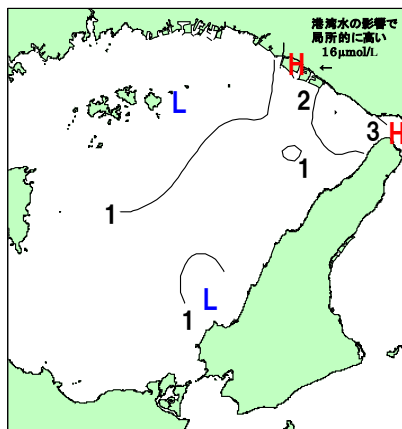


●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

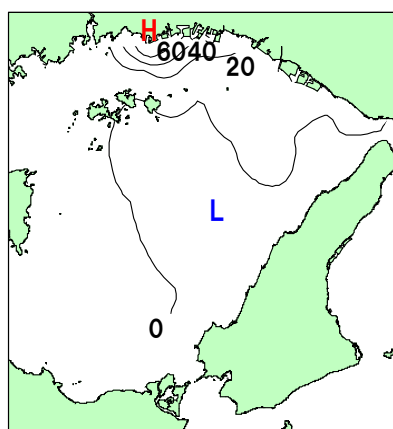


▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

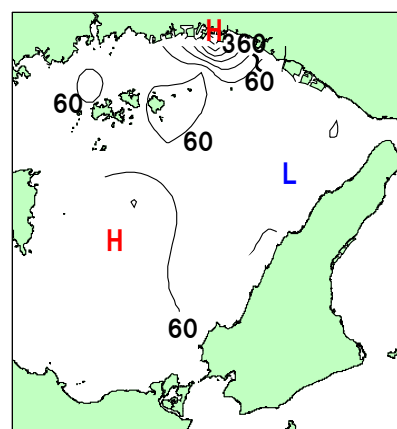




DIN濃度 (μmol/L)



ユーカンピア (cells/mL)



コスキノディスクス (cells/L)

### 令和2年3月2日の水平分布状況(表層、実測値)

(Hは濃度又は密度が高く、Lは低いことを示しています。)

#### 播磨灘における今後の栄養塩等に関する動向見込み

表層のDIN濃度は、北部沿岸の港湾と明石海峡付近で高く、播磨灘沖合の広い範囲で低い結果でした。今後は、珪藻類の発生状況にもよりますが、例年通り横ばいか減少傾向で推移する見込みです。

北西部海域で多く発生していたユーカンピアは減少し、現在は散見される程度です。

大型珪藻のコスキノディスクス・ワイレシーが播磨灘の広い範囲（特に底層）で多く発生しています。栄養塩の低下を招く可能性もありますので、今後の動向にご注意下さい。

#### 週間天気予報 気象庁 3月3日16時36分発表 ※気象庁ホームページより転載

向こう一週間の近畿地方は、高気圧に覆われて晴れる日もありますが、低気圧や湿った空気の影響で雲が広がりやすく、雨の降る日が多いでしょう。北部では、5日は寒気の影響で雨や雪が降る見込みです。

最高気温は、期間の中頃までは平年並か平年より低いですが、その後は平年より高いでしょう。

最低気温は、平年並か平年より高く、期間の終わりは平年よりかなり高い所がある見込みです。

降水量は、平年より多いでしょう。

#### その他の情報

- ・岡山県の情報は3/2に、香川県の情報は2/25に更新されています。
- ・他県の調査については、以下のURLから参照してください。

岡山県：<http://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>

香川県：<https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouthou.htm>

【参考】栄養塩の単位：μmol/L = μg・at/L = μM

#### 【今後の予定】

・令和2年4月上旬まで毎月3回程度（上・中・下旬）の発行を予定しています。

・次回は令和2年3月13日頃に発行する予定です。

※この情報は、水産技術センターホームページ (<http://www.hyogo-suigi.jp/>) でもご覧いただけます。